

名古屋市立大学生協
2023年度
卒業生アンケート報告

ページ 内容

- 1 調査概要
- 2 大学時代の経験
- 3 大学時代に経験できなかったこと
- 4 大学時代のSDGsの関わり
- 5 大学生活は充実していましたか？
- 6 大学生活を一言で表すと!?
- 7 大学生から次のステージに向かう卒業生
- 8 卒業前後の不安や困り事
～追加調査結果報告～※東海地区の結果
- 9 就職準備に関わる支出について
- 10 卒業後の食生活の変化について
- 11 おわりに:卒業生が見た大学生協

1:調査概要

目的

- ・卒業生の大学時代の経験や教訓を後輩に伝え、より良い大学生活を送れるようサポートする
- ・卒業される組合員の声を大切に、今後の大学生協の事業活動の改善に取り組む

方法

- ・Googleフォームを活用したインターネット調査
- ・卒業予定学年の大学生協学生組合員へのメール連絡。チラシ、HPでの呼びかけ

時期

- ・2023年11月～2024年3月

回答

- ・東海地区で2023年度卒業予定の大学生協組合員 約24,000人
- ・回答者は東海地区でのべ3,580人／名古屋市立大学の対象人数883名

備考

- ・卒業前後の卒業生の生活スタイルを踏まえ、3つの時期とテーマを設定し、調査を行った

	第1回	第2回	第3回
時期	2023年 11月1日～3月31日	2024年 1月29日～3月31日	2024年 2月26日～3月31日
テーマ	大学生活の経験	大学生活の教訓	卒業前後の困り事
内容	卒論・卒研で多忙期のため簡単に大学生活の経験を振り返る内容	卒論・卒研終了後大学生活を振り返り自由記述中心の内容	就職準備、新生活準備に関わる内容 大学生協への評価
対象人数	883	877	876
回答数	72	50	52
回答率	8.2%	5.7%	5.9%

2023年度卒業の大学生活と社会情勢

年	4年制	6年制	2年制	社会の出来事や大学生活の出来事
2018		1年生		平昌オリンピック
2019		2年生		「令和」に改元
2020	1年生	3年生		4月～コロナ禍:「緊急事態宣言」 ・大学の授業はオンライン化 ・部活・サークル・アルバイトの行動制限
2021	2年生	4年生		東京オリンピック・パラリンピック コロナ禍ワクチン接種開始
2022	3年生	5年生	1年生	ロシアによるウクライナ侵攻 円安、資源高により物価高騰 生成系AI(チャットGPT)登場
2023	4年生	6年生	2年生	5月 コロナ5類移行 イスラエル・ハマス軍事衝突 野球＝大谷翔平選手、将棋＝藤井聡太竜王の活躍
2024		3月卒業		1月 能登半島地震

2:大学時代の経験

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
 ②大学外かつ国内での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
 ③大学外かつ国外での活動で以下にある経験をされましたか？経験された時期についても教えてください。【複数回答】
 ④～⑥あなたが大学生生活で1番・2番目・3番目に「時間を費やした」事柄を教えてください。【複数回答】

※上記について以下選択肢からひとつを選ぶ

勉学・研究／試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)／試験合格や資格取得を目指した稽古・練習／アルバイト／社会人活動(収入を得て働く)／所属する学内団体への活動(部活・サークル等)／所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)／趣味を充実させる／余暇を充実させる(遊び)／身体を鍛える／特に思いつかない／他

■ 大学時代に経験したこと・経験の時期

回答者数(人)	経験内容(%)	経験無	経験有合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	卒業までに経験する予定
72										
学内	クラブサークルの加入	20.8%	79.2%	62.5%	52.8%	34.7%	19.4%	2.8%	4.2%	0.0%
	学会や研究会での発表(オンライン)	61.1%	38.9%	6.9%	5.6%	15.3%	9.7%	6.9%	4.2%	6.9%
	学会や研究会での発表(対面)	43.1%	56.9%	4.2%	2.8%	13.9%	20.8%	8.3%	11.1%	11.1%
	怪我や病気で大学に行けない期間(数日～10日程度)	69.4%	30.6%	5.6%	6.9%	12.5%	6.9%	2.8%	1.4%	0.0%
	怪我や病気で大学に行けない期間(10日間以上)	87.5%	12.5%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	2.8%	1.4%	0.0%
学外(国内)	インターンシップ(数日程度)	34.7%	65.3%	2.8%	5.6%	37.5%	8.3%	9.7%	4.2%	5.6%
	インターンシップ(1週間以上)	76.4%	23.6%	4.2%	1.4%	9.7%	1.4%	1.4%	0.0%	2.8%
	短期間のアルバイト(単発・数日程度)	30.6%	69.4%	26.4%	30.6%	29.2%	27.8%	8.3%	5.6%	5.6%
	長期間のアルバイト(1カ月以上)	8.3%	91.7%	84.7%	80.6%	83.3%	72.2%	11.1%	9.7%	1.4%
	国内旅行	8.3%	91.7%	59.7%	69.4%	69.4%	68.1%	9.7%	12.5%	1.4%
学外(国外)	ボランティア活動	63.9%	36.1%	9.7%	13.9%	12.5%	6.9%	1.4%	2.8%	2.8%
	海外旅行	52.4%	56.9%	4.2%	4.2%	5.6%	23.6%	1.4%	4.2%	22.2%
	語学研修	43.1%	13.9%	1.4%	1.4%	1.4%	2.8%	0.0%	0.0%	1.4%
	留学	83.3%	16.7%	1.4%	1.4%	1.4%	5.6%	0.0%	0.0%	1.4%
	海外でのインターンシップ	91.7%	8.3%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
	海外でのアルバイト	91.7%	8.3%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
	海外でのボランティア	91.7%	8.6%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%

- ✓ コロナ禍で入学式が取りやめになったり、いわゆる新歓イベントもなかった世代。学内での活動は大きな影響を与えました
- ✓ ここ2年では、対面でのイベントも復活し、学会や研究会の発表を対面で経験した卒業生も多くいます。
- ✓ 国内旅行、海外旅行を経験した卒業生も多数います。

■ 大学生活で一番時間を費やした事柄

大学生活で一番時間を費やした事柄／回答者数(人)	72
勉学・研究	47.2%
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	8.3%
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0.0%
アルバイト	19.4%
社会人活動(収入を得て働く)	0.0%
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	6.9%
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0.0%
趣味を充実させる	9.7%
余暇を充実させる(遊び)	4.2%
身体を鍛える	0.0%
特に思いつかない	0.0%
他	4.2%

■ 大学生活で時間を費やした事柄総合順位

大学生活で時間を費やした事柄【総合順位】	換算P	順位
勉学・研究	0.329	1
試験合格や資格取得等を目指した勉強(座学)	0.09	4
試験合格や資格取得を目指した稽古・練習	0.005	7
アルバイト	0.243	2
社会人活動(収入を得て働く)	0	12
所属する学内団体への活動(部活・サークル等)	0.002	8
所属する学外団体への活動(NPO、ボランティア団体など)	0.002	8
趣味を充実させる	0.097	3
余暇を充実させる(遊び)	0.086	5
身体を鍛える	0.002	8
特に思いつかない	0.002	8
他	0.067	6

(もっとも時間を費やした事柄＝3P、2番目＝2P、3番目＝1Pとし総合換算ポイントを算出)

- ✓ 大学で時間を費やした総合順位では勉学・研究が1位でした
- ✓ 2位はアルバイト、3位は趣味の充実でした
- ✓ 試験合格や資格取得等を目指した勉強に時間を費やした卒業生も多かったようです

3:大学時代に経験できなかったこと

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

①大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はありますか？【ある/ないの選択式】

②経験しておきたかったけどできなかった経験について(その1/その2/その3)【選択式】

※選択肢:海外留学・語学研修、海外旅行、国内旅行、クラブ・サークル活動、ボランティア活動、アルバイト、資格取得、インターンシップ、恋愛、人間関係の幅を広げる、その他

③経験できなかった主な要因は何ですか？【質問②その1～その3について最大の要因、第2の要因、第3の要因を質問【選択式】

※選択肢:コロナ禍で経験の機会が奪われた、時間に余裕が無かった、お金に余裕が無かった、「そのうちやろう」と先延ばしにしてしまった、タイミングが合わなかった、このアンケートで「経験したかった」と思い出した、その他

■ 大学時代に経験しておきたかったけどできなかった経験はある？

52

20

名古屋市立大学の卒業生の **72.2** %がある
と回答しました

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験の内容

経験しておきたかった内容:合計	(延人)	順位
海外留学・語学研修	23	1
海外旅行	17	2
国内旅行	5	7
クラブ・サークル活動	14	4
ボランティア活動	4	8
アルバイト	3	10
資格取得	14	4
インターンシップ	4	8
恋愛	10	6
人間関係の幅を広げる	16	3

■ 経験できなかった要因

経験できなかった要因【総合】		順位
コロナ禍で経験できず	27.3%	1
時間に余裕がなかった	16.6%	3
お金に余裕がなかった	18.3%	2
気持ちに余裕がなかった	13.0%	4
先延ばしにした	12.6%	5
タイミングが合わなかった	8.0%	6
このアンケートで思い出した	2.1%	7

経験その1～その3それぞれ「最大の要因=3P、第2の要因=2P、第3の要因=1P」とし、換算Pを算出。
換算P合計における割合を示している

■ 経験しておきたかったけどできなかった経験のある先輩からのアドバイス

大学生でしかできないことはたくさんあるので、迷ったら絶対やった方が良いでしょう！特に海外旅行や留学には行った方が良いでしょう！今しかない時間を最大限活用して、充実した大学生活を送ってください。
(経済学部)

大学生活は一瞬です。少しでもチャレンジしてみたいことがあれば勇気を出して取り組んでみてください！きっと後悔しません！！！！私は逆にチャレンジしなくて後悔しています！
(人文社会学部)

資格など自己啓発のものは思い立ったらすぐやらないとなかなか手を出せないで、挑戦できず終わってしまいがちです！なので、早めにスケジュールを立てて挑戦するということです。
(芸術工学部)

コロナなどの不測の事態が起こったとしても、機会を探して自分から行動を起こす努力をする
といいと思います。
(看護学部)

実家から大学へ通う方へ向けて。大学から自宅が遠い人は下宿しましょう。死ぬほど不便なので。遠くない方は特に大丈夫だと思います。全学生へ向けて。よく言われているため聞き飽きた言葉だと思いますが、何事も自分から動かないと始まりません。他の誰かはあなたの代わりに動いてくれることなど一切ありません。やらない理由を考える暇があったら、すぐに行動に移してください。私は大学生活を通じて自ら行動する大切さを身に染みて痛感しました。今も自ら行動を起こそうとしなかったことを呪縛のように後悔しています。あなたに気になるクラブやサークル、人、施設(観光地や博物館等)、イベントなどあれば、積極的に関わりに行ってください。もしそれで失敗したとしても、「積極的に行動した」という経験はあなたの財産となり、いつかどこかで必ずあなたの役に立ちます。(薬学部)

4:大学時代のSDGsへの関わり

<第1回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

あなたはSDGsにおける 関心のある課題に対してどのような関わりをしましたか？

関心がなく何もしなかった／関心はあったが特に何もしなかった／関心のあるものについて情報を調べたり、考えたりした／関心のあるものについて自分でできるアクションを起こした

SDGsについてあなたが起こしたアクションについて

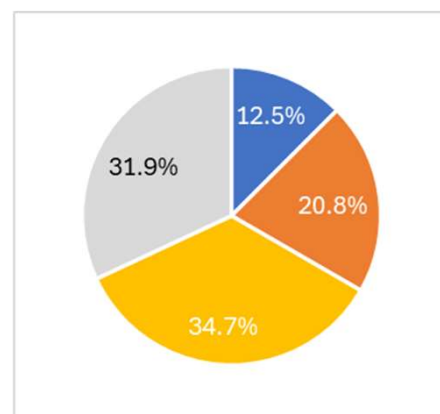
①17のテーマ(複数回答可)

②あなたが起こしたアクションを具体的に教えて下さい(複数回答可)

知識を深めるためのセミナーや学習会に参加/SNS上で自分の意見や考えを発信/署名活動に参加/クラウドファンディングや募金などの資金提供/集会やデモへ参加/就職先を検討する際に重要視した

■SDGsへの関わり

回答者(人)	72		
関心のあるものについて 自分でできる行動を起こした	9	12.5%	
関心のあるものについて 情報を調べる、考える等の行動をした	15	20.8%	
関心はあったが 特に何もしなかった	25	34.7%	
関心がなく何もしなかった	23	31.9%	



■どんなテーマに対してどんなアクションを起こしたり行動したか

有効回答者(人)※複数選択	24		
1 貧困をなくそう	4	16.7%	7
2 飢餓をゼロに	2	8.3%	10
3 すべての人に健康と福祉を	6	25.0%	3
4 質の高い教育をみんなに	5	20.8%	5
5 ジェンダー平等を実現しよう	8	33.3%	1
6 安全な水とトイレを世界中に	0	0.0%	16
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	2	8.3%	10
8 働きがいも経済成長も	2	8.3%	10
9 産業や技術革新の基礎をつくろう	0	0.0%	16
10 人や国の不平等をなくそう	3	12.5%	9
11 住み続けられるまちづくりを	5	20.8%	5
12 つくる責任 つかう責任	7	29.2%	2
13 気候変動に具体的な対策を	6	25.0%	3
14 海の豊かさを守ろう	4	16.7%	7
15 陸の豊かさを守ろう	1	4.2%	13
16 平和と公平をすべての人に	1	4.2%	13
17 パートナリシップで目標を達成しよう	1	4.2%	13



✓ SDGsに対して何らかの行動を起こした方の中で「就職先を検討する際に重要視した」という方の割合が高まっています

5:大学生活は充実していましたか？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

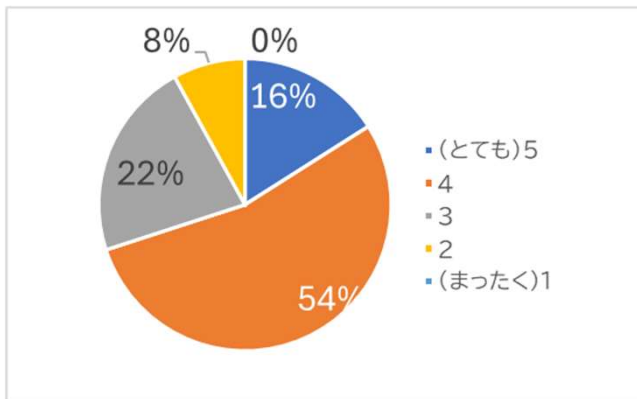
①大学生活はどれくらい充実していましたか？(5件法)5とても～1まったく)

②以下の事柄においては充実していましたか？YES/NO

勉学・研究活動／部活・サークル／友人の存在／憧れ・目指す人の存在／推しの存在／恋愛／やりたいことをやった／将来の展望が開けた／自己肯定感があがった／自分にとって価値のある成果を残せた

③大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験について具体的に教えてください

■ 大学時代生活はどれくらい充実していましたか？



回答数(人)	50
(とても)5	8
4	27
3	11
2	4
(まったく)1	0

■ 以下の事柄については充実していましたか？(YES/NO)

充実度1位

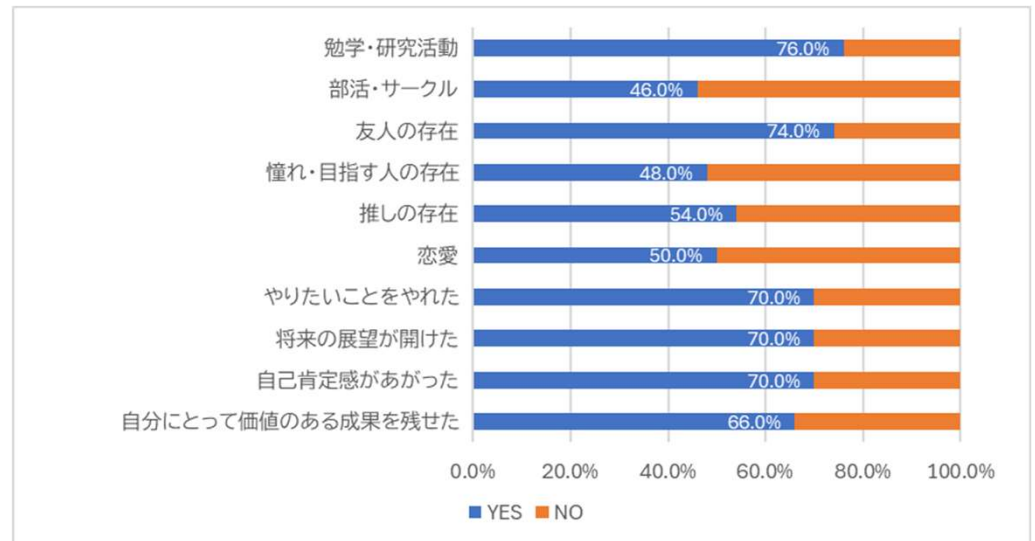
勉学・研究

充実度2位

友人の存在

充実度3位

やりたいことを
やった



■ 大学生活を通じて自分が成長したと実感する経験・エピソード

アルバイトや実習などたくさんの人と関わることを通して、自分の意見を伝えることと相手の意見を聞くことの両方のバランスが大切だと感じ、苦手だった自分に意見を伝えることができるようになったこと。
(看護学部)

私はデザイナーを目指していたので、大学生活ではデザイン力を身につけることが出来ました。特に、大学の実習の授業や授業以外の活動を通して、教授や先輩方から、多角的に力を身につけることが出来ました。
(芸術工学部)

自分で学びたい科目をとったり、その分野について論文や書籍などからも知識を得たりしたことで、物事を主体的に探求する力が身についたと思う。
(人文社会学部)

部活動の兼部。文化系とはいえ3つの部活・サークルに入り、そのいずれでも幹部を経験しました。同級生やバイトの同僚程度では深い人間関係は築けませんが、同じ目標に向かって協力する仲間とは、色々と相談し合う仲になりました。また、一箇所で苦しくなっても、まだ他にコミュニティがあれば、何かしらの解決が得られるものです。(医学部)

部活の合宿で主幹を務めて100人ほどの2泊3日旅行をまとめたこと。旅行会社の人などいろんな人とのやりとりや、同期と力を合わせながら最後まで無事にやり切った。
(薬学部)

研究室で様々な実験や論文を読むことで知識を蓄え、考える力が身についた。
(薬学部)

6:大学生活を一言で表すと！？

<第2回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

- ①大学生活を「ひとこと」で表してください
- ②「ひとこと」で表した背景を教えてください

time is money

人生の中で比較的時間的余裕のある大学生の期間を、どう過ごすかは人によってそれぞれです。ただ一つ言えることは、時間は平等に与えられているということ。部活やサークルに打ち込んだり、語学を勉強したり、留学に行ったり、遊んだりとあらゆる選択肢がありますが、有限な時間の中でたくさんのことをこの四年間の中で経験することができて本当に良かったと思ってます。(人文社会学部)

**雨のち
晴れ**

コロナが流行し始めた時代に入学し、友人もできない、アルバイトも上手くいかない本当に最悪の1年間を送った、その後の3年間は徐々に良い生活ができるようになっていった。本当に暗い1年を過ごしたと思うし、それがなければもっと充実した日々を送れたことは間違いないが最後には晴れた景色が見れた。(経済学部)

革命

1年の春休みに始めて海外に行き、大きく視野が広がった。また、これまで全く興味のなかった国際開発の分野でキャリアを開きたいという夢が見つかった。また、他人に愛を持って接することの素晴らしさを悟った。苦手だった英語や専門科目の勉強にも打ち込み、国際連合での就業経験も得た。このように人生が大きく変革されたから。(経済学部)

自由

学部の勉強以外に語学を学ぶことができた。自由科目の講義で実際に働いている人と出会うことができ、勉強以外に生きていくうえでその人たちが大切にしている価値観に触れることができた。(薬学部)

**人との
出会い**

アルバイトを通して、こんなふうになりたいと思えるような先輩に出会えたり、実習を通してこんな保健師になりたいと思えるようになったから。また、大学の友人と出会い、今まで自分の友達にはいなかったタイプの友達にも出会うことができた。(看護学部)

着実

学習、コミュニケーション、アルバイト収入の点で、自分には爆発力が期待できないが、毎日少しずつ手を付けて、着実に右肩上がりの大学生活となった。(薬学部)

挑戦

色んなサークルや場所、コミュニティに思い切って飛び込んでみることで、人間関係だけでなく可能性が広がる。(人文社会学部)

努

大学生活では、自分の目標に向かって努力し続けることができました。就職活動においては、自分のやりたい職種に就くために、4年間通してデザインを学び、それを実践的に活かす練習をしました。また、アルバイトでは、よりよいパフォーマンスを発揮するために、日々向上心を忘れずにいました。(芸術工学部)

勇気を持って行動することで自分の人生の満足度は上がる

私は2年生の時にダンスサークルに入りました。もともとダンスに興味はあったものの、自分がダンスをやることに対して恥ずかしさもありなかなか行動に移せませんでした。また、2年生からの入部となると人見知りの私にとっては人間関係を築くのも難しいと思っていました。しかし、社会人になってからは好きなことをする時間や心の余裕はないかもしれない、やるなら今しかないと思い勇気をもって入部し、結果として引退までダンスを楽しむことができ、大学生活を充実させることができました。(看護学部)

7: 大学生から次のステージへ向かう卒業生

<第3回卒業生アンケート結果>

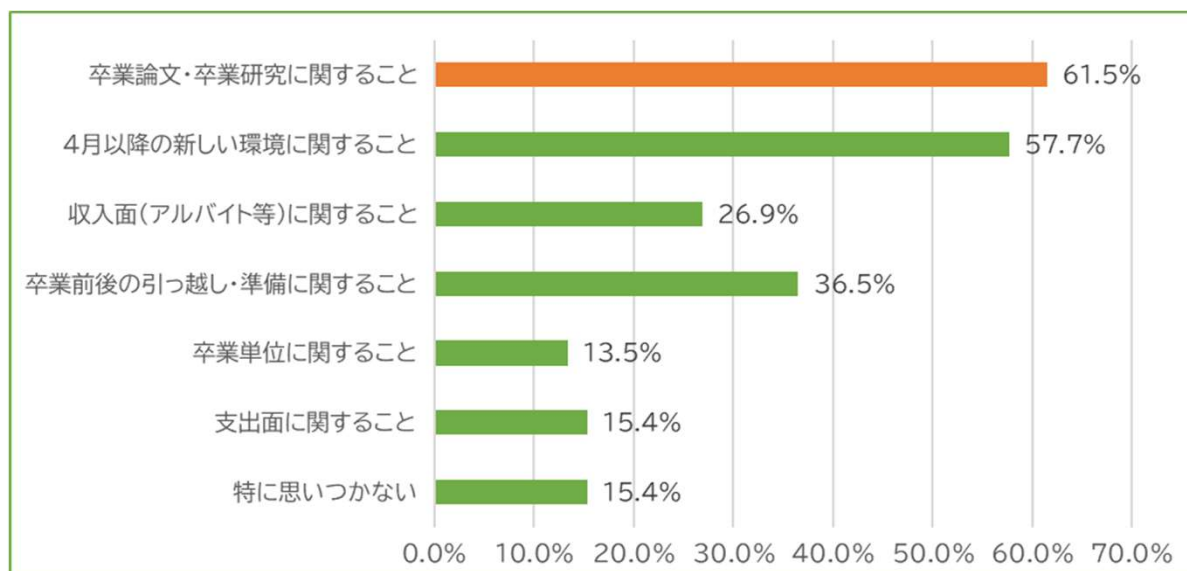
【質問内容】

①昨秋頃現在、以下の項目で不安を感じたり、苦労したこと(していること)はありますか？(複数選択可)
卒業論文・卒業研究に関すること／卒業単位に関すること／支出面(アルバイト等)に関すること／卒業前後の引っ越し・準備に関すること／4月以降の新しい環境に関すること(うまくやっていけるか、など)／特に思いつかない

②上記回答いただいた事柄について、具体的にどのような不安や苦労したこと(していること)を教えてください。

③「もっとこうしておけばよかった」「事前に知っておきたかった」と思うことがあればご記入ください。

■ 卒業学年の秋から春にかけて不安を感じたり苦労したこと(複数回答)



■ 卒業論文・卒業研究に関する具体的な困り事と「こうすればよかった」

エピソード	こうすればよかった！
卒業単位の計算が合っているかが不安だった。特に、少し前に学務情報システムが以前のものから変更されていたため、表示が慣れ親しんだものと違って不安になった。(人文社会学部)	卒論や就活の開始のタイミングは、もう少し早い方が落ち着いて取り組めただろうと感じている。
卒論がギリギリになり、提出まで国試対策に手を付けられなかったこと。10月にアルバイトを辞めることで時間を捻出した。(薬学部)	研究のゴールを先生方と相談しながら夏休みを迎えていれば、もっと時間を有効に使えたかもしれない。やみくもに学会に出ていた。
卒業論文のテーマをなににするか、なかなか決められず不安だった。(人文社会学部)	卒業論文のデータを集めるためにアンケートを行ったのだが、もっと早くから始めて分析に時間をかけるべきだった。
修士論文の提出締め切りに間に合わず、できている部分だけ提出し、後で差し替えたこと。(薬学部)	アルバイトの時間をもう少し減らし、勉強をもう少し頑張ればよかった。
・卒論をきちんと完成させられるか。(人文社会学部)	年生の前期から少しずつでも計画的に取り組むべきだった
卒業研究のために実験をすることに苦労した。(人文社会学部)	早めに卒業研究に取り組めば良かった

8:卒業前後の不安や困り事

<第3回卒業生アンケート結果>

収入減少と支出増加に関する困り事

エピソード	こうすればよかった！
出費が多い(経済学部)	貯金する
出費が多い(人文社会学部)	安く卒業旅行に行く方法

自分自身に対する悩み

エピソード	こうすればよかった！
良好な人間関係を築くことや自己管理が上手くできるか不安。(経済学部)	本やドラマを見て知識をつけておけば良かった。
環境が大きく変わることによって不安を感じる。ちゃんと卒業できるか不安。(人文社会学部)	就活の前後で自分が本当に大事だと思う価値観は変わるので、先輩の生の声を聴いておく良かったかもしれない。
初めての一人暮らしなのでやっていけるのかどうか、しかも料理ができないので、漠然とした不安しかない。その中でここ最近、よく出かけたこともあってお金がなく、新生活から一文なしの恐れが出てきた。(人文社会学部)	お出かけはしない。本を買うなど浪費をしない。

引越しや新生活準備に対する困り事

エピソード	こうすればよかった！
これまで実家暮らしで、東京に行くことになることに不安を感じている。知り合いも少ないため、頼れる人がいなくて不安に思っている。(経済学部)	お部屋探しのタイミングが遅かった。 資格などの勉強を行っておくべきだった。
引越し準備等でお金がかかるのでお金を用意しておけばよかったなと思いました。また、今後の就職が心配です。(看護学部)	新生活に向けてやっておくと良いことなど。
これまで実家暮らしで、東京に行くことになることに不安を感じている。知り合いも少ないため、頼れる人がいなくて不安に思っている。(経済学部)	お部屋探しのタイミングが遅かった。 資格などの勉強を行っておくべきだった。
過不足なく計画通りに卒業論文を執筆することができるのか不安だった。卒業論文が卒業に直結することも不安の一因だった。 引越し準備の開始時期等、先のスケジュールの見通しが立たない中で決めなくてはならず、不安だった。 入社前研修は複数回実施されたが、実際に働くまでは不安と心配は拭えない。(経済学部)	アルバイトをもっとやりたかった。 資格取得。取得しておくことで、将来役立つと考えたため。

大学生協ができること

卒業後の新生活サポート

- ・新生活のお部屋探し
- ・引越し業者の生協割引
- ・生命共済社会人コースの切替

卒業生によく利用されるサービス

- ・卒業衣装(はかま等)レンタル
- ・卒業旅行
- ・レンタカー

サービスの利用提案だけでなく
今回の調査結果をもとに
卒業直前期の大学生の生活の様子やアドバイス等の情報提供を
より一層大切にしていきたいと思います

追加調査結果報告＜民間就職者/5月＞より

＜第4回卒業生アンケート結果＞

第3回答者のうち、進路先が民間就職と回答した449人に対し卒業後追加調査を実施した。

目的：卒業直後の生活変化や生活変化に伴う行動実態を把握する
 名称：第4回卒業生アンケート
 方法：インターネット調査（メール連絡⇒WEBフォーム回答）
 時期：2023年4月27日～5月13日（入社して最初のゴールデンウィーク期間）
 回答者：204（回収率45.4％）

このページの結果は
 自大学以外の卒業生も
 含まれています
 （東海地区全体の結果です）

9：就職準備に関わる支出について

【質問内容】

就職先が決定してから必要となった費用全般についてお聞きします。
 費用はどのように用意しましたか？（複数選択可）その中で最も高い割合を占めたのは？
 貯金を取り崩した/親や親戚からの援助/お勤め先からの援助/ローンを組み入れた/その他

【1-1】就職準備のためにもっとも費用がかかったのはどれですか？

新居契約の初期費用/引越し費用（家具・家電類を除く）/新たな家具家電の購入/パソコン（タブレット含む）/身の回りの物（スーツ・時計・カバンなど）/自家用車/入社前の資格取得・検定受験に関わる費用（対策講座受講含む）/特に思い当たらない/その他

【1-2】具体的な金額を教えてください

0円/1円以上5万円未満/5万円以上10万円未満/10万円以上15万円未満/15万円以上20万円未満/20万円以上50万円未満/50万円以上100万円未満/その他

就職準備にかかった費用の総額を教えてください。「その他」を選択された場合は〇〇万円とご入力ください（選択肢は1-2と同じ）

■ かかった費用の総額＜卒後の居住形態別＞

■ 資金はどのように用意したか

費用の総額(回答204人)			親と同居 112人		親と同居以外 92人		回答204人	資金はどのように 用意したか？ (複数回答可)		もっとも高い割合 を占めた	
0円	22	10.8%	19	17.0%	3	3.3%		貯金を取り崩した	141	39.8%	89
1円以上5万円未満	41	20.1%	33	29.5%	8	8.7%	親や親戚からの援助	154	43.5%	100	48.5%
5万円以上10万円未満	35	17.2%	18	16.1%	17	18.5%	お勤め先からの援助	29	8.2%	11	5.3%
10万円以上15万円未満	22	10.8%	12	10.7%	10	10.9%	ローンを組み入れた	1	0.3%	1	0.5%
15万円以上20万円未満	19	9.3%	7	6.3%	12	13.0%	その他	0	0.0%	3	1.5%
20万円以上50万円未満	28	13.7%	6	5.4%	22	23.9%		325		204	
50万円以上100万円未満	24	11.8%	10	8.9%	14	15.2%					
100万円以上	12	5.9%	6	5.4%	6	6.5%					
その他(「わからない」)	1	0.5%	1	0.9%	0	0.0%					
204			112		92						

■ 費用がかかった具体的な内容＜卒後の居住形態別＞

費用が掛かったものの 具体的な内容	全体(204人)				卒後の居住形態別							
	一番費用がかかった		2番目に費用がかかった		親と同居(112人)				親と同居以外(92人)			
身の回りの物(スーツ・時計・カバンなど)	70	34.3%	31	15.2%	60	53.6%	18	16.1%	10	10.9%	13	14.1%
新居契約の初期費用	36	17.6%	15	7.4%	0	0.0%	0	0.0%	36	39.1%	15	16.3%
自家用車	29	14.2%	0	0.0%	22	19.6%	0	0.0%	7	7.6%	0	0.0%
新たな家具家電の購入	26	12.7%	29	14.2%	0	0.0%	3	2.7%	26	28.3%	26	28.3%
特に思い当たらない	21	10.3%	90	44.1%	20	17.9%	77	68.8%	1	1.1%	13	14.1%
引越し費用(家具・家電類を除く)	13	6.4%	22	10.8%	3	2.7%	1	0.9%	10	10.9%	21	22.8%
その他	4	2.0%	2	1.0%	4	3.6%	1	0.9%	0	0.0%	1	1.1%
入社前の資格取得・検定受験に関わる費用 (対策講座受講含む)	3	1.5%	12	5.9%	2	1.8%	10	8.9%	1	1.1%	2	2.2%
パソコン(タブレット含む)	2	1.0%	3	1.5%	1	0.9%	2	1.8%	1	1.1%	1	1.1%
204				204	112		112		92		92	

10:卒業後の食生活の変化

<第4回卒業生アンケート結果>

【質問内容】

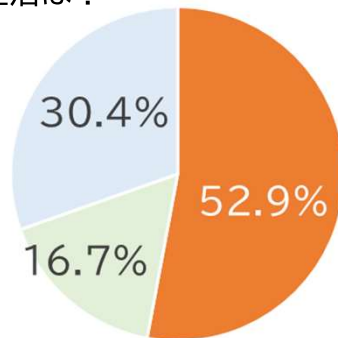
毎日の食事について教えてください
基本3食摂っている/朝食抜きが多い/全体的に不規則になっている/その他
大学時代と比較して現在の食生活は？
健康的になったと思う/不健康になったと思う/変わらない
上記のように回答された理由を教えてください

このページの結果は
自大学以外の卒業生も
含まれています
(東海地区全体の結果です)

■ 大学時代と比較して現在の食生活は？

全体結果(204人)

健康的になったと思う	108	
不健康になったと思う	34	
変わらない	62	



毎日の食事について(204人)

基本3食摂っている	174	85.3%
朝食抜き	22	10.8%
不規則	7	3.4%
その他	1	0.5%

健康的になったと思う理由

回答者(82人)自由記述要約

生活リズムが整った	29
三食摂るようになった	17
会社の食事が良い	13
自炊の工夫	12
バランスの良い食事	16
家族が作る食事	7

不健康になったと思う理由

回答者(29人)自由記述要約

バランスの悪い食事	10
忙しい・余裕がない	9
自炊の悩み	4
生活リズムの乱れ	4
外食・コンビニの増加	3
ストレス・元気がない	3

大学4年生の頃は4:00に寝て10:00に起きる生活をしていました。ですが強制的に11時に寝て6時に起きる生活になったおかげで体調が確実に良くなりました！！

大学生の時は朝食を取らないことが多かったのに加え食事のバランスも偏っていたから。

朝食を摂るようになった。朝食を摂らないと仕事のやる気が出ないため。

食べている物はさほど変わらないが、大学生の時より仕事終わりのご飯の方が美味しく感じるから精神的な意味で健康になっている

仕事が終わるのが22:00で、次の日も早いとどうしてもコンビニで1品買ってしまう。またストレスを貯めないために、甘いものを常に備蓄するようにしたら心は健康だが体はどうか分からない。(^^;

大学時代は昼食を学食で取っていたが、現在はコンビニで調達しているため

野菜を食べる機会が減った。1人だと炭水化物のみになりやすい。

時間がなく、あまり自炊ができていないから

【質問内容】大学生協の食堂を思い出しく感じるエピソードや「また食べたい」と思うメニューを教えてください

自由記述 92人回答／一部掲載…■みんなでワイワイ食べていたのが懐かしい。「オクラの巣ごもりたまご」と「15品目のサラダ」をまた食べたい。■まぐろたたき丼■ラーメンが美味しかったです！安いし最高でした！！■カツにトマトソースがかかったランチセットが好きだった。味噌汁もご飯も野菜もあって、一時毎日のようにランチセットを頼んでいた。■ナンとインドカレーフェア■ナンを焼いてくれる期間に行くことが出来なかったので行ってみたい■スンドゥブ■限定20食のお昼ご飯を早めに並んで食べたこと■生物の丼ものが最高■鮭丼■パンスランチ■ボリュームとスタミナを付けるために、「肉のせ蕎麦(大盛)」をよく頼んでました。■日常の食の選択肢に食堂がある生活が本当に幸せだったと思う。栄養も考えられていて、気軽に行くことができた。勤務時間の兼ね合いでも食堂に行くことができないのが寂しい。1度だけ食べたことがあるカレーうどんが好きでした。■さらさら豚茶■購買の日替りの丼ぶり■毎日お弁当で美味しく食事しているが、温かいごはんや麺を食べたくる時に食堂を思い出す。サーモン丼やラーメンをまた食べたいと思う。■冬の寒い日に震える体を味噌汁でなんとか温めていた。■冬の豚汁が大好きでした。■汁なし担々麺■友人と授業の間に食べて、楽しい経験ができた。■揚げ鶏丼油淋鶏ソース■パートナーと一緒に昼食を食べたことが懐かしい■そう政治カレー(しょうもなすぎて記憶に残っている)■大学の友人と楽しく食べたこと(社会人になってから友人と食べることがなくなったので)■大学2年生の時に今まで食わず嫌いをしていた、オクラの巣ごもり卵に挑戦したところ、それから在学中は毎日食べていた■社食がないので、コンビニ弁当を食べるたびに大学の食堂や生協のコンビニがいかに楽で安価だったかを感じる他多数

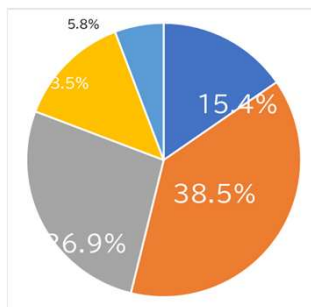
おわりに:卒業生が見た大学生協

<第3回卒業生アンケート結果より>

【質問内容】

大学生協に対する満足度を教えてください(5件法 5とても満足～1とても不満)

回答者(人)		52	
(とても満足)5		8	15.4%
4		20	38.5%
3		14	26.9%
2		7	13.5%
(とても不満)1		3	5.8%



名古屋市立大学の卒業生における
生協満足度は
2023年度

53.9%
でした

【質問内容】

大学生協は「4つの使命」のもと、事業活動を行っています。ご存じでしたか？
知っていた／なんとなく知っていた／今初めて知った

回答数(人)	52	
知っていた	3	5.8%
なんとなく知っていた	15	28.8%
今、初めて知った	34	65.4%



1. 学生・院生・教職員の**協同**で大学生生活の充実に貢献する
2. 学びのコミュニティとして大学の理念と目標の実現に**協力**し、高等教育の充実と研究の発展に貢献する
3. **自立**した組織として大学と地域を活性化し、豊かな社会と文化の展開に貢献する
4. 魅力ある事業として組合員の**参加**を活発にし、協同体験を広めて人と地球にやさしい持続可能な社会を実現する

【質問内容】大学生協があって良かったな、と感じた場面やエピソード、思い出について自由にご記入ください

自由記述35人が回答／一部掲載…

●学食や生協の購買で色々な買い物をさせていただきました。テストの日に筆記用具を忘れた時はとても助かりました。また、パソコンが壊れてしまった時は保証の内だったので、安く買い替えることができてよかったです。(経済学部)

●必要な教科書を迷わず安く買えた(医学部)

●入学時に生協のパソコンを購入したため、パソコンの無料修理をしてもらったこと。(人文社会学部)

●卒業袴の特典をたくさんもらえたこと。(経済学部)

●学業に関連する物品が購入しやすかったことと、卒業式の案内など学業以外のことについても案内があったこと。(看護学部)

●運転免許取得のための自動車学校の手続きや卒業式での袴等、学生協を利用することで手間を省け、尚且つお得になったので、あって良かったと感じた。

●公務員講座の案内があり、公務員になるきっかけができた。(経済学部)

●お昼ごはんでは大変お世話になりました。時々ある特別メニューが楽しみでした。また、営業終了間際に行ったとき「ネギ好きなんです」と言うと、ちょっとネギ多めにしてくれた(気がする)のがいい思い出です。(薬学部)

●味が良くて栄養バランスの取れた食事が600円以内で食べられた。(芸術工学部)

●温かいお弁当が用意されていて嬉しかった。(人文社会学部)

卒業生アンケートに関する詳細や
深掘り調査に関する情報を
大学生協東海グループCoe(こえ)
で連載しています。
ぜひご覧ください



巻末付録：先輩から後輩へメッセージ

<第2回卒業生アンケート結果>

time is moneyです

有限な時間をどう過ごすかはあなた次第です。
卒業したあと、この大学生の期間が有意義で自分にとって良いものだと思えたなぁと振り返れるような日々を送ってほしいと思います。

(人文社会学部卒)

先輩の情報網を活用しつつ、学業は効率よくこなして。医学生、時間は無いようで有ります。好きなこともいっぱいやりましょう！！

その上で、体外的にも誇れるものを見つけておくと、就職活動の時の悩みが軽減すると思います。

(医学部卒)

何事も努力し続ければ、必ずいい結果が生まれます。自分のやりたいことを目一杯やり、後悔のない大学生活を送ってください！

(芸術工学部卒)

やらない後悔よりもやる後悔。
色々なことに挑戦して、多くの人と関わると楽しいと思う。

(人文社会学部)

自分の選択次第で大学生活は良くも悪くも簡単に変わります。自分の道は自分で拓く！

(経済学部卒)

4年間という期間は長いようで大変短く、そして濃い期間です。勉強も恋愛も今後の将来のことも、これまでの高校生と大きく異なり、世界が広がると思います。
大学という有意義な時間を、無駄のないように大切にしてください。

(看護学部卒)

社会人になる前にやっておきたいことは、遊ぶ以外にもいっぱいあるはずです。悔いないように楽しんでください。

(薬学部卒)

創発的な物事が人生を大きく変えることがあるため、どんな機会も大切にしてください。

。

(経済学部卒)

巻末付録:このようなメッセージも・・・

<第2回卒業生アンケート結果>

～入学前の自分へ

世の中には知らない、気づかない方が楽に生きられることがあるって、大学の学びを通して思い知らされるよ。でも、それが現代社会の姿なわけで、そこで生きてる以上、うまく付き合いながら生きていかないとけないのですね。

(人文社会学部卒)

～入学前の自分へ

挑戦もせずに失敗するかもしれないなど考えるのではなく、少しでも興味があることがあれば行動した方が良い。やってみれば案外なんとかなる。

(看護学部卒)

～入学前の自分へ

これから先、実習や就職などどうなるかわからないことに不安を抱えていると思います。でも、友達や先生方に支えてもらって乗り越えています。大学でも一緒に楽しめる友達がいるから安心して四年間楽しんでください。

(看護学部卒)

～家族へ

大学生活や一人暮らしなど、充実した環境のために、受験期からサポートありがとうございました。4年間で一定の成果を出すことができたのではないかと思います。

(経済学部卒)

～家族へ

ここまで大きな怪我もなく、無事に育ててくれた両親には感謝の思いしかありません。自分の好きなように過ごせるように支えてくれてありがとうございます。立派な社会人として今後は親孝行できたらと思います。

(看護学部卒)

～家族へ

実家から離れた大学だったけど一人暮らしさせてくれて大学通わせてくれてありがとうございます。

(芸術工学部卒)

～先生・事務の方々へ

学生の声をよく聴いてくださり、成長させてくださってありがとうございます。

(薬学部卒)